

		報道等(指導がきっかけや原因と思われる自殺)														
		小			中			高			大			計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
昭和27年	1952				1		1							1		1
昭和28年	1953															0
昭和29年	1954															0
昭和30年	1955	1		1				1		1				1	1	2
昭和31年	1956															0
昭和32年	1957															0
昭和33年	1958															0
昭和34年	1959															0
昭和35年	1960															0
昭和36年	1961															0
昭和37年	1962															0
昭和38年	1963	1		1				1		1				2		2
昭和39年	1964															0
昭和40年	1965															0
昭和41年	1966															0
昭和42年	1967															0
昭和43年	1968															0
昭和44年	1969															0
昭和45年	1970															0
昭和46年	1971															0
昭和47年	1972				1		1							1		1
昭和48年	1973							1		1				1		1
昭和49年	1974															0
昭和50年	1975															0
昭和51年	1976				1	1	2							1	1	2
昭和52年	1977															0
昭和53年	1978		1	1											1	1
昭和54年	1979	1		1										1		1
昭和55年	1980							2		2				2		2
昭和56年	1981															0
昭和57年	1982				1		1							1		1
昭和58年	1983															0
昭和59年	1984					1	1								1	1
昭和60年	1985	1		1				1		1				1	1	2
昭和61年	1986															0
昭和62年	1987					1	1								1	1
昭和63年	1988															0
平成1年	1989				1		1	1		1				2		2
平成2年	1990															0
平成3年	1991	1		1		2	2							1	2	3
平成4年	1992				2	1	3							2	1	3
平成5年	1993				1		1							1		1
平成6年	1994	1		1	2	2	4	1		1				3	3	6
平成7年	1995							1		1				1		1
平成8年	1996															0
平成9年	1997															0
平成10年	1998				2		2							2		2
平成11年	1999							2		2	1	1	2	1	3	3
平成12年	2000				2		2							2		2
平成13年	2001															0
平成14年	2002							2		2				2		2
平成15年	2003															0
平成16年	2004				1		1	1		1				2		2
平成17年	2005							1		1				1		1
平成18年	2006	1		1	2		2							3		3

		報道等(指導がきっかけや原因と思われる自殺)														
		小			中			高			大			計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
平成19年	2007				1		1	2		2		1	1	3	1	4
平成20年	2008		1	1		1	1	2		2				2	2	4
平成21年	2009				1		1	1		1				2		2
平成22年	2010															0
平成23年	2011					1	1	1		1				2		2
平成24年	2012					1	1	5		5				6		6
平成25年	2013															
平成26年	2014	1		1	1		1							2		2
	計	8	2	10	22	9	31	23	3	26		2	2	53	16	69

		報道等 未遂事件														
		小			中			高			大			計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
昭和53年	1978	1		1										1		
平成11年	1999					1	1							1		
平成18年	2006					1	1								1	
平成20年	2008								1	1					1	
平成21年	2009				1	1	2							1	1	
平成25年	2013	1		1	1		1							2		
平成26年	2014				1		1							1		
	計			2			6			1				6	3	9

合計 **78**

「報道等」の数字は、武田が新聞や書籍から拾った「指導」が原因と疑われる自殺と、自殺未遂事案。

警察庁(職業別自殺者数から、「教師のしっ責」「教師との人間関係」)

	小			中			高			大			専修学校			計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1952																		
1953																		
1954																		
1955																		
1956																		
1957																		
1958																		
1959																		
1960																		
1961																		
1962																		
1963																		
1964																		
1965																		
1966																		
1967																		
1968																		
1969																		
1970																		
1971																		
1972																		
1973																		
1974																		
1975																		
1976																		
1977															3	0	3	
1978															3	1	4	
1979															4	1	5	
1980															3	0	3	
1981															1	0	1	
1982															2	0	2	
1983															3	3	6	
1984															2	0	2	
1985															5	1	6	
1986															2	0	2	
1987															1	0	1	
1988																		
1989																		
1990																		
1991																		
1992																		
1993																		
1994																		
1995																		
1996																		
1997																		
1998																		
1999																		
2000																		
2001																		
2002																		
2003																		
2004																		
2005																		
2006																		

警察庁が遺書などから「教師との人間関係」と認定しているにもかかわらず、自殺事件として報道されていないことが多い。

警察庁(職業別自殺者数から、「教師のしつ責」「教師との人間関係」)																		
	小			中			高			大			専修学校			計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
2007	0	0	0	2	0	2	3	0	3	1	1	2	0	0	0	6	1	7
2008	0	0	0	0	2	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2	3
2009	0	0	0	1	0	1	2	0	2	0	1	1	3	1	4	6	2	8
2010	0	0	0	0	2	2	0	3	3	2	1	3	0	0	0	2	6	8
2011	0	0	0	1	0	1	2	2	4	2	3	5	0	1	1	5	6	11
2012	0	0	0	0	0	0	1	1	2	1	0	1	2	1	3	4	2	6
2013																		
2014																		
計																		

1978
1999
2006
2008
2009
2013
2014
計

※警察庁は、少年の自殺(20歳未満の者で、未遂者は除く)調査を昭和52(1977)年から開始(「昭和53年「警察白書」より)。昭和52年は「先生に叱られて」という項目、昭和53(1978)年から「教師のしつ責」という項目、で昭和62(1987)年まで数字が出ていた。毎年のように数字が出ていたが、昭和63(1988)年の統計から「自殺の原因」の項目から「教師のしつ責」が消える。平成19(2007)年度から自殺統計原票を改正した際、「教師との人間関係」という項目で復活。遺書等の自殺を裏付ける資料により明らかに推定できる原因・動機を3つまで計上できるようになった。

文科省 児童生徒の自殺(「教師のしっ責」「教師との人間関係」)												
	小			中			高			計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1952												
1953												
1954												
1955												
1956												
1957												
1958												
1959												
1960												
1961												
1962												
1963												
1964												
1965												
1966												
1967												
1968												
1969												
1970												
1971												
1972												
1973	1974年から、中学生・高校生の自殺統計開始											
1974												
1975												
1976	1977年から、小学生の自殺統計開始											
1977												
1978												
1979												
1980												
1981												
1982												
1983	1984年から、「いじめ自殺」の統計開始											
1984												
1985												
1986												
1987												
1988												
1989												
1990												
1991												
1992												
1993												
1994						1						1
1995										1		1
1996												0
1997												0
1998												0
1999												0
2000												0
2001												0
2002												0
2003												0
2004												0
2005												0
2006			0			0				0		0

	文科省 児童生徒の自殺(「教師のしっ責」「教師との人間関係」)											
	小			中			高			計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
2007			0			0			0			0
2008			0			1			1			2
2009			0			0			1			1
2010			0			0			1			2
2011			0			0			0			0
2012			0			0			4			4
2013												
2014												
計												

1978
1999
2006
2008
2009
2013
2014
計

※文部科学省調査「児童生徒の自殺の状況」は、平成17(2005)年までは、公立学校のみを対象にしていたが、平成18(2006)年度からは、国・私立学校も調査の対象。原因は複数回答になった。
 一方、それまで「教師のしっ責」とされていた項目が「教師との関係での悩み」に変更。